

安全衛生優良企業における安全衛生取組事例シート

企業名	株式会社出口工業
-----	----------

安全衛生取組事例	
1.	日常の安全衛生活動を重視
1.1.1.	TBM 活動
1.1.2.	顔色を見ながら対面会話をして、体調の確認をする
1.1.3.	資格証本体の確認
1.1.4.	朝礼後の KY 活動
1.1.5.	電動工具の使用前点検を確実に行う
1.1.6.	現地 KY 活動
1.1.7.	1 人 KY 活動
1.1.8.	指差呼称の実施
2.	社内コミュニケーションの活性化
	社員の家族まで含めて、ひとつの家族のような会社です。社員の家族も参加しての BBQ や食事会を年に数回開催し、親睦を深めています。
	社内コミュニケーションがとても良好なので、不安や悩み、要望なども気軽に相談できますし、体調等の変化にも気付いて声をかけることが出来ています。
	定例会議でも上下関係に縛られずに活発に意見やアイデアが出て、より良い職場になるよう日々進化しています。週に 1～2 回のミーティングでも社員一人一人の考え方、気持ちを確認しながら、たまに冗談を言って和気あいあいとしています。

3. 人材育成

職長教育は、職長・安全衛生責任者の資格を取ったうえで弊社でも独自の職長教育を行い職長として心得、リスクマネジメントや緊急時対応等より具体的に詳細に指導しています。



社長が建災防主催の講師養成講座を受講し、社員に正しい知識をわかりやすく伝え、安全作業をしっかり身につけさせています。

また千葉県職業訓練指導員（とび科）を所持しているため、安全衛生の知識だけでなく技術面でも優れたサポートができるようになっています。

今後、下記の特別教育や安全衛生教育の講師養成講座受講を計画しています。

- ・ 職長・安全衛生責任者教育講師養成講座
- ・ 建設業安全衛生推進者（初任時教育）講師養成講座
- ・ 酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育講師養成講座
- ・ 自由研削砥石（グラインダ）特別教区講師養成講座
- ・ 低圧電気取り扱い業務特別教育講師養成講座
- ・ 有機溶剤業務管理者講習

また、社員の講習会場として使えるユニットハウスも設置いたしました。

社員にも積極的に資格取得するよう促し、講習日は出勤とみなし仕事のスケジュールに組み込む、受講料を会社が負担する。などの資格支援をしています。それにより、スキルアップはもちろん、やりがいや充実感をもって仕事に取り組めるようになりました。特に溶接技能資格の上級資格である JIS 溶接技能者免許は全社員が取得済みなど、技術面の向上にも積極的に取り組んでいます。

4. 道具・工具の使い方指導

災害の発生しやすい回転工具や、火気を使用する道具の使い方や予測される危険をベテラン社員が実際使用しながら、全従業員に確認させています。また、メーカーに依頼して会社で実演指導会も開催しています。

5. 地域貢献・子ども達へのボランティア活動

毎年行っているBBQでは大型ビニールプールを設置、事務所内を休憩室として開放し、地域の子どもたちにも気軽に遊びに来てもらえるよう声をかけ交流しています。また千葉土建組合主催のイベントに協力し、地域の小学校にボランティア活動を行っています。



【令和3年度 千葉土建イベント参加実績】

- ・はたらく車体験（市内公立小学校）
- ・卒業を迎える6年生へ工作キット寄贈（市内公立小学校）

6. 土建組合、団体への加入

千葉土建組合、建災防、商工会に所属し、安全衛生に対する意識向上に活用できる資料や会議への参加を積極的に行っております。

各組合団体からこまめに情報収集をし、社員がよりよい環境で働けるような情報や制度があれば積極的に活用しています。（就労アンケートの実施やお祝い金や見舞金など）

7. コレワーク（矯正就労支援情報センター）に就労支援企業として登録

ただ雇用するだけでなく、実際に社長が少年院・刑務所に赴き、何度も面接を重ねてお互いにミスマッチが起きないように配慮しています。そのため、現在までに数名の受け入れと就労期間1年以上継続という実績があります。